

経営学、総合工学、健康・生活科学委員会合同
「価値共創社会に資するサービス研究体系検討のための分科会」
(第26期・第3回)

議事録

1. 日時 令和6年8月8日(木) 19:00~21:00
2. 会場 オンライン
3. 出席者 大倉典子、椿広計、戸谷圭子、西村訓弘、西村ユミ、平田貞代、
美濃導彦、持丸正明、山口景子(五十音順, 敬称略)
欠席者 伊藤泰信、椿美智子、西尾チヅル、原良憲(五十音順, 敬称略)

4. 議事概要

1) 分科会の中間報告に関する提案

来期(2024年1月~2025年9月)において、分科会の中間報告としてシンポジウムを開催する計画がある旨戸谷委員長より報告があった。シンポジウムの詳細については次回以降の分科会にて継続審議することとなった。

2) 日本学術会議のおかれている現状共有と意見交換

日本学術会議の現状について戸谷委員長より報告があり、その後意見交換をおこなった。

3) 社会に貢献するサービス学の確立のために分科会で取り扱う論点・仮説について

分科会で議論すべき「社会に貢献するサービス学の確立に向けた論点・仮説」について、各委員から論点の提案があった。意見交換の結果、前身の分科会にて定めたサービスの定義を土台として議論を深耕する方針と重点的に深耕すべき論点を確認された。また当該論点の議論のために今後お招きする外部講演者候補について意見交換をおこなった。

5. 配布資料

なし

以上